



# 愛寿会たより

9 月号  
第 206 号  
平成 28 年  
9 月 10 日発行

【子どもたちの元気な声が響きわたりました！】

地域とのつながりを大切に

小荒間区 子ども鈴みこしが仁生園を訪問

八月十四日(日)、地元の小荒間区の子供たちによる「鈴みこし」が仁生園を訪問してくださいました。この鈴みこしは毎年、八月十四日に地域の育成会が中心となって甲斐小泉駅から小荒間公民館の道の子供たちがかつぐ、代々受け継がれている伝統のあるお祭りです。仁生園を訪問してくださいるのも、長く続いています。

今年も恒例のこのイベントをたくさんご利用者が心待ちにされていました。遠くから太鼓の音が徐々に聞こえてくると、各フロアから利用者様が正面玄関に集まり鈴みこしを出迎えました。

子供たちが鈴みこしをかつぐ姿に自然と表情も穏やかになり笑みがこぼれ、手拍子をしながら「ワッショイ、ワッショイ」と大きな声を出していました。また、法被姿の子どもたちに心が癒されている様子でした。

最後に子どもたちの代表者から励ましの言葉をいただきました。地域の子どもたちと触れ合う機会はとても貴重です。これからも地域とのつながりを大切に、地域に根づいた施設を目指していきます。

今回、小荒間区青少年部長を務められている清水直美様より、鈴みこしと仁生園を訪問した感想を寄せていただきましたので紹介いたします。来年も鈴みこしが見られることを仁生園の利用者・職員一同楽しみにしています。

小荒間区青少年部の皆様、ありがとうございます。

## 鈴みこしの感想

小荒間区 青少年部長

清水 直美

今年も鈴みこしには、たくさんの方の入所の皆様、職員の皆様のお出迎えをしていただき、ありがとうございます。清水園長様からは、お忙しい中ご挨拶をいただき飲み物をたくさん用意していただきました。また、入所者代表の方からは、「たくさんの子供達の元気な姿を見ることができてうれしい。」という感想をいただきました。皆様の楽しい笑顔を見つけて、私たちもとてもうれしい気持ちになりました。子供達二十名と保護者は公民館からの道のり、暑い中を「ワッショイ、ワッショイ」と大声を出してみこしをかついできました。そのような中いただいた飲み物は、本当にありがたく、今までの暑さが一ぺんに吹き飛んでしまいました。毎年のお心遣いに感謝申し上げます。また今年も、仁生園の玄関ホールでおみこしをかついでいる時に、ゲリラ豪雨にみまわれてしまいました。しかし、玄関ホールは広いので子供達や大人は一人も濡れる事なく、雨がやむまで安心して待たせていただきました。その間にも職員の皆様には親切にいただき、役員一同本当に助かりました。来年もまた入所の皆様、職員の皆様楽しんでいただけるおみこしがつげよう、子ども達と元気に頑張っていきたいと思

### 迎え火・送り火

八月十三日(土)・十六日(火)、今年も正面玄関前にて迎え火と送り火を行いました。

各班でキュウリとナスを使って精霊馬や精霊牛を作りました。時には、若い職員が利用者様に教えていただきながら一緒に手作りし、お盆を迎える準備をしました。

両日ともにたくさんご利用者様に参加していただきました。地域によってそれぞれのやり方があるそうで、「うちはこうだったよ」など



話をしながら、和やかな雰囲気の中での迎え火・送り火となりました。ご先祖様を想いながら、丁寧に手を合わされていきました。

### 居酒屋

八月二十六日(金)、喫茶いこいにて二ヶ月に一度開催している居酒屋を行いました。

お酒やノンアルコールビール、ジュースをグラスに注いで乾杯。焼き鳥・ブドウ・バナナ・みかん・サラダなどをつまみながら会話も弾みました。



窓から入る涼しい風で夕涼み。つい日中の厳しい残暑も忘れてしまいます。

カラオケでは「矢切の渡し」などを歌い、利用者様も自慢の喉を披露してくださいました。負けずと職員も、「酒よ」「時の流れに身をまかせ」を歌い、居酒屋を盛り上げました。最後に全員で「故郷」を合唱して締めくくりました。



### 仁生園デイサービスセンター

### バスハイク

デイサービスセンターでは八月十六日(火)・十七日(水)・十八日(木)の三日間にわたり、北杜市明野町のひまわり畑で開催している『明野サンフラワーフェス』へ行ってきました。



ひまわりが一面に広がる景色に、思わずにっこり!



天気にも恵まれた中でのバスハイクとなりました。一面に咲いたひまわりは圧巻で、参加された皆様からは「きれいな」という言葉がたくさん聞かれ、自然と笑顔になっていました。毎年訪れているサンフラワーフェスへのバスハイクは、デイサービスセンターの夏の風物詩のひとつとなっています。今後も季節を感じていただけるようなイベントを企画していきたいと思えます。

### ギターの演奏を楽しみました

八月二十日(土)に、

ボランティアの松野様が来園し、歌とギターなどの楽器を使った演奏会がありました。曲目は『別れの一本杉』や『神田川』『いつでも夢を』『また君に恋して』『シクラメンのかほり』など盛りだくさんの内容。皆様一緒に口ずさんでいました。



また、ギターだけでなく、時にはオカリナや二胡に持ちかえての演奏で雰囲気もガラッと変わり、視覚でも楽しむことができました。



グループホーム やすらぎ

八月十七日(水)、長野県諏訪郡原村にある『原村八ヶ岳農業大学校』へ行ってきました。この避暑ドライブは、やすらぎの毎年恒例の行事となっています。

大変楽しみにしてきたこの日の天気は快晴。皆様揃って出発！車中は窓から入る風も心地よく、歌声や話し声でとても賑やかでした。

到着すると、木々や山々、

芝生の緑色が鮮やかでとても気持ちがよく、皆様の表情も自然とほころびます。散策の途中では、なにより

楽しみにしていたソフトクリームを食べたり、食事をとりましたが、素晴らしい眺めとおいしい空気の中で

は味も格別です。食後は木陰でひと休み。遊びに来ていた子どもたちと触れ合う場面もあり、とてもよい表情をされていたことが印象的でした。また来年の避暑ドライブが今から楽しみです。



第二仁生園

避暑ドライブに行きました

八月二十九日(月)長野県野辺山に行ってきました。台風十号の影響で第二仁生園を出発する時は曇り空でしたが、野辺山は青空でたくさんの観光客でにぎわっていました。



ぼっぼ牛乳のソフトクリームは「濃厚だけど、さっぱり美味しい」と、笑顔で頬張っていました。

山梨県障害者文化展へ参加しました

九月一日から五日まで山交百貨店で障害者文化展が開催されました。第二仁生園からも多くの作品を出品し九月二日、見学に行きました。今年、世界遺産で話題となった富士山の作品が多く、利用者様も立ち止まり見入っていました。



【団体作品の前で記念写真！】



個人作品も力作揃いです！

～お心遣いありがとうございます～

千葉県の湯浅四郎様・昌枝様から今年もみずみずしい梨を送っていただきました。いただいた梨は『豊水』という品種で「梨の三水(新水・幸水・豊水)」の中でも優れた品種と言われているそうです。八月下旬から九月に旬を迎える梨はさまざまな効能があり、肥満や糖尿病の人に好ましい甘味源も含まれているようです。

長坂町の坂本商事様からは、紫の粒の重なりが美しいブドウをたくさんいただきました。房も大きく、その立派なブドウの味に皆様笑顔になりました。

また、長坂町の八ツ麓自動車の平井かな子様からも、「天気は左右されながら週末農業でこしらえたブドウです。愛情は注いだつもりですが、時間が足りず、形は不細工ですが、味はなかなかの出来栄でした。果実の栽培は本当に大変です。週末だけではやはり無理があり、両親が四十年という長い年月をかけて守ってきたブドウの木を切ることにしました。我が家の最後のブドウを味わっていただけたら幸いです。」というメッセージとともに、貴重なブドウをいただきました。

秋の味覚を存分に楽しませていただきました。皆様のお心遣いと想いのこもった贈り物に感謝申し上げます。

# 感謝

平成二十八年八月一日

平成二十八年八月三十一日

## 愛寿会・仁生園・第二仁生園へのご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。また、ご叱正を賜りながら、お礼状に替えさせていただきます。

### 金員・物品のご寄附

- ・北杜市 (有)坂本商事 様
- ・北杜市 泊 淳子 様
- ・北杜市 澤 井 恵 様
- ・北杜市 日 向 美代子 様
- ・北杜市 (有)八ツ麓自動車 様
- ・千葉県 湯 浅 かな子 様
- 昌 枝 様



愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等のご希望がございましたら左記までご連絡ください。

仁 生 園 電 話 0 5 5 1 ( 3 2 ) 3 3 4 0

第二仁生園 電話 0 5 5 1 ( 3 2 ) 8 2 7 0

### ボランティア活動

- ・レクボランティアほがらかグループ 代表 吉田 道子 様
- ・レクボランティアゆづつこの会 代表 佐野 恭子 様
- ・北杜市 うたななま八ヶ岳 保 坂 多枝子 様
- ・北杜市 青 柳 昭 次 様
- ・北杜市 山 口 潤 子 様
- ・北杜市 松 野 康 雄 様
- ・北杜市 更生保護女性会 小泉支部 宇都宮 和 子 様
- ・北杜市 オオムラサキ 少年少女合唱団 様
- ・横浜市ほか 山の音楽隊 様

### 更生保護女性会の皆様

ありがとうございました

八月二十五日(木)、更生保護女性会小泉支部の皆様が、ボランティアで来園し、仁生園の中庭の草取りをしてくださいました。暑い中の作業でしたが、手際よく草取りをしてくださいました。お陰様で中庭もすっきりと綺麗になりました。ありがとうございました。



### 後援会入会者様

- ・北杜市 秋 山 静 夫 様
- ・北杜市 清 水 秀 敏 様
- ・北杜市 泊 淳 子 様
- ・東京都 岩 下 正 代 様
- ・北杜市 社会福祉法人 緑の風 武 田 和 久 様

### ご面会の皆さま

#### 手指の消毒などにご協力を!

#### 仁生園・第二仁生園 共通

お手数をおかけしますが、施設利用者様の健康を守るために左記の七項目をお守りくださいますようお願いいたします。

- 一、ご面会は、なるべく午前九時から午後五時の間にお願いたします。
- 二、出入口は、正面玄関からのみとしてくださるようお願いいたします。
- 三、ご面会の際には、必ずマスクを持参してください。
- 四、玄関に入りますと正面に消毒液が設置されておりますので、手指を丁寧に消毒してください。
- 五、ご面会に訪れたことを事務室にお話しください。その際、体調の悪い方にはご遠慮いただくことがあります。
- 六、それからワーカー室に向い、来意をお伝えください。
- 七、ご面会の際には、マスクの着用を基本にお願いいたします。